

平成 2 2 年度一般会計当初予算説明資料

10款 教育費

6項 社会教育費

家庭・地域教育課（内線：7519）

1目 社会教育総務費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
【とっとり人財育成プロジェクト】心のふれあいプロジェクト指導者養成事業（再掲）	4,864	1,286	3,578			(基金繰入金) 3,255	1,609	
トータルコスト	7,284千円（前年度3,772千円）〔正職員：0.3人〕							
主な業務内容	団体等への委託金支払事務、団体等への助言等							
工程表の政策目標（指標）	—							
事業内容の説明								
1 事業の目的・概要								
<p>赤ちゃんとその保護者と小・中・高校生とのふれあい事業である「心のふれあいプロジェクト」の指導者及びコーディネーターの養成と、積極的に事業を進めている市町村や学校の実践発表、パネルディスカッションなどを行うフォーラムの開催をNPOに委託実施し、本事業を紹介する番組を制作放映することにより、「心のふれあいプロジェクト」の効果を啓発し、更なる普及を図る。</p>								
2 主な事業内容								
区分	事業内容							
心のふれあいプロジェクト指導者養成事業	○「心のふれあいプロジェクト」の指導者及びコーディネーターを養成する。 委託先：NPO未来							
打ち合わせ会の開催	○指導者養成講座に係る打ち合わせ （講師、コーディネーター、学校との調整）							
指導者養成講座の開催	○指導者養成講座（延べ11回）を開催し、指導者として認定する。 【講座内容】							
	区分	講座の内容	回数	要件※				
	講座1	「赤ちゃん登校日」理解とコミュニケーション	1回	1回				
	講座2	A 事前学習 B 「赤ちゃん登校日(前)」(1校2クラス) C 「赤ちゃん登校日(後)」(1校2クラス) ・A～Cを3圏域で実施	9回	3回				
	講座3	「赤ちゃん登校日」実践のためのスキルアップ	1回	1回				
	※指導者として認定されるために必要な受講回数							
フォーラムの開催	○期日・場所 平成22年12月・東部（予定） ○内 容 ①実践発表(県内小中学校、県外団体) ②パネルディスカッション ③総括講演 ○対 象 者 県民・学校関係者							
(新)心のふれあいプロジェクト啓発広報事業	○赤ちゃん登校日を紹介する15分番組を製作し放映する。6か月（6回） 委託先：広告代理店 【「安心こども基金」活用事業】							
3 これまでの取組状況、改善点								
<p>指導者・コーディネーター養成講座を開催し、現在、11名の指導者・コーディネーター候補が講座を受講中である。本年度は、「心のふれあいプロジェクト」のさらなる普及を図るため、15分間の紹介番組を製作し放映する。</p>								